



2019 学年度米山奨学生の選考を全地区で実施

2019年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が12月上旬から1月下旬にかけて、全国34地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者1,384人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金を合わせた616人(枠)が合格予定です(今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって人数の変動あり)。このほか、現役奨学生の延長制度である

クラブ支援奨学金、2019学年度から正規プログラムとなった渡日前採用型の海外応募者対象奨学金、台湾および韓国の米山学友会が候補者(博士号をもつ上級研究員)を推薦する海外学友会推薦奨学金の合格予定者も報告されています。

2019学年度の奨学生数は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた850人(枠)となります。

ホーチミンの学友グループが奉仕活動

昨年12月16日、ホーチミンの米山学友グループが第16回奉仕活動を実施しました。ベトナムにはまだ正式な学友会はありませんが、ホーチミンでは学友たちが、年に数回の奉仕活動を続けています。

今回の訪問先はホーチミン市内の視覚障がい者福祉施設、An Binh ホーム。以前にも同ホームで奉仕活動をしたことがあり、施設の子供たちと2年ぶりの再会を果たしました。子供たちから口々に「視覚障がい者マラソン大会でメダルを獲得した」「大学を卒業して就職することができた」などの嬉しい報告を受け、成長を実感する訪問となりました。寄付金約3万円のほか、調理器



具やシャンプーなどの日用品を寄贈しました。

当日は、学友4人のほか、同学友グループが奨学支援している HUTECH 大学のベトナム人学生3人も活動に参加。「ベトナムの若者にも、私たち学友グループの活動に参加してもらおうことで、奉仕の精神を身に付けてもらえたら」と、チュオン トゥイ ランさん(2006-07/大宮北東RC)は期待を込めて語りました。

寄付金速報 — 下期も順調にスタート —

1月までの寄付金は前年同期と比べて0.8%減(普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:1.4%減)約850万円の減少となりましたが、直近5年間の中では1月に入金された単月の寄付額では一番多い金額となり、下期も順調に良いスタートを切ることができました。

1月は普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分でお送りいただく定期寄付)下期分の納入が主となります。今年度は1月末までに全クラブの75%、1,696クラブからご納入いただきました。今後ともご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

北京・上海で学友が集合

【華北】

12月23日、華北学友会の忘年会が北京市内で開催され、北京・天津を拠点とする学友19人が集まりました。華北学友会としての集まりが開かれるのは、数年ぶりのことです。元会長の韓霏さん（1996-98／豊田RC）が米山奨学生時代の時のカウンセラーが齋藤直美理事長で、20年来の親交が続いているという縁もあり、当会から齋藤理事長と岩邊事務局長も出席し、学友たちからの熱烈な歓迎を受けました。また、当日の参加学友の



一人、劉亜斌さん（2000-01／千葉南RC）は現在、日本と中国を拠点に仕事をしており、世話クラブの千葉南RCの会員にもなっているとのおもしろいニュースも報告されました。昨年10月には、クラブの創立55周年記念旅行で中国・大連に出かけ、劉さんのコーディネートで千葉南RCの会員17人が現地の児童福祉施設を訪問して子どもたちと交流。その通訳も大連在住の米山学友が務め、ほかの学友たちも集まって、会員の皆さんとの親睦交流を深めたとのこと。

【上海】

上海を拠点とする中国米山学友会が1月12日、年次総会を開催し、全国から学友47人が参加しました。今回の総会は「致青春」をテーマとし、焦徳思会長（2000-02／伊丹昆陽池RC）の挨拶に続いて、活動報告・財務報告がありました。また、同学友会が4年間にわたって継続している奉仕活動、甘肅省臨洮県の苟家山小学校から王校長がはるばる参加し、支援のお礼を述べたほか、学友会活動に積極的に参加する4人の学友が表彰されました。第二部の懇親



会では、参加者から事前に募集した米山奨学生時代の写真をスライドに映し、世話クラブ例会や奉仕活動に参加した時の写真、また、カウンセラーと一緒に写真を、当時を回想しながら各自が紹介しました。「貴重な1枚1枚の写真に感謝の気持ちがたくさん込められていました。参加した学友の中には、当時のことを思い出して涙が出たという人もいました。私たちの青春にはいつも、日本のロータリアンの方々がいました

と、幹事を務める件曉敏さん（2005-07／東京東江戸川RC）がコメントを寄せてくださいました。

【訃報】 評議員 佐藤博明氏（第2540地区） 逝去

評議員の佐藤博明氏（第2540地区）が1月18日にご逝去されました。享年73歳でした。

佐藤氏は、2013-14年度の国際ロータリー第2540地区ガバナーで、2015年9月に当会評議員に就任され、以降、4年間にわたり評議員としてご奉仕くださいました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。